

当院でくも膜下出血の治療をうけた方々
(臨床研究に関する情報公開)

当院では以下の研究を実施しております。この研究は、患者さんの情報を用いて行ないます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

また、対象となる患者さんで研究に情報を使用されることを拒否したいと思われた方は『臨床研究登録拒否通知書』の提出により研究の対象とはしないようにいたします。

研究機関名：JA北海道厚生連 帯広厚生病院

研究責任者 脳神経外科 主任医長 能代 将平

【研究課題名】

脳血管攣縮予防薬クラゾセンタンの効果

【研究の目的】

脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血を発症した後に生じる脳血管攣縮は、当該患者の状態を悪化させるものです。当院では、脳血管攣縮を予防する薬剤としてクラゾセンタンを使用しており、その効果や問題点を明らかにすることを研究の目的としています。

クラゾセンタンを使用する以前は塩酸ファスジルを使用しており、比較検討いたします。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

当院でクラゾセンタンまたは塩酸ファスジルを投与した方々

●使用する試料・情報の項目

研究対象者について、下記の上方を診療録より取得する。

年齢、性別、治療内容、病歴、処方内容、検査結果、画像情報、動画情報、手術動画

【研究実施期間】

2016年4月1日～2026年3月31日まで

【個人情報の取り扱い】

研究に利用する情報からは、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は当院ホームページに掲載されている『臨床研究登録拒否通知書』を当院3階事務室内 医事課 倫理審査委員会事務局にご提出ください。

<問い合わせ・連絡先>

〒080-0024

北海道帯広市西14条南10丁目1番地

JA北海道厚生連 帯広厚生病院

研究責任者 脳神経外科 主任医長 能代 将平

電話：0155-65-0101（平日：8時 30 分～17 時 00 分）

<臨床研究登録拒否通知書 送付先>

〒080-0024

北海道帯広市西14条南10丁目1番地

JA北海道厚生連 帯広厚生病院

3階事務室内 医事課 倫理審査委員会 事務局